

茶ノ木平山行報告

【山行日】2020年5月17(日) 晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 7:30

【費 用】マイカー2台 : 2100円

【メンバー】CL:鈴木、SL大西、青柳、
島田、関、福島、福田夕、吉田、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園P7:30＝
登山口P8:30/8:40～茶ノ木平分岐 9:30～
明智平展望台 9:45/10:00～茶ノ木平分岐 10:15
～観瀑台 11:00/11:10～半月山分岐 11:20～
茶ノ木平西端 11:30/11:40～茶ノ木平北端
11:55/12:30～中禅寺登山口 13:15～

日光自然博物館 13:30/13:40＝栃木市運動公園P15:00

満開のアカヤシオ越に雄大な華厳の滝が眼下に見下ろせ、男体山と女峰山の眺望が素晴らしいコースを歩く計画を立てた。当初は、明智平ロープウェイを利用して、茶ノ木平から中禅寺湖展望台ま



でをピストンする予定だったが、ロープウェイがコロナウイルスの影響で運休となり今回のコースに変更した。栃木市運動公園を7:30に出発し、東北道から日光宇都宮道を通り第2イロハ坂を進む。明智平駐車場でトイレを済ませ、明智トンネルを抜けた右側の駐車スペースに車を止める。数台車を止められるスペースだが、すでに3台止めてあったが何とか2台を止められた。準備を整えたらストレッチを行い、駐車スペース奥の踏み跡を進む。道標などは無いが、東京電力の送電線巡視路で踏み跡はしっかり付いている。急登の山道をしばらく登るとアカヤシオやシロヤシオの樹林帯になるが、アカヤシオの花はすでに終わっていた。鉄塔が立つ小ピークを過ぎるとトラバース道を進み、尾根に登ると明智平からの道と合流し、男体山や女峰山・赤薙山等の眺望がすばらしい。2番目の鉄塔手前の平らな所で休憩し、男体山や中禅寺湖、華厳の滝等の大パノラマを堪能する。風が強いが上衣を着るほど寒くなく、歩くには丁度よい風である。鉄塔の先から右に下り、尾根をトラバースして進むと小ピークを越え、少し下ると明智平展望台に出る。

ところが展望台手前に柵があり、コロナウイルス感染防止の為立ち入り禁止となっていた。



展望台からの絶景が見られないのは残念だが、あきらめて小ピークまで戻り休憩する。樹間から華



厳の滝の眺望を楽しみ、グレープフルーツを食べ水分を補給する。ここから鉄塔まで来た道を戻り、登って来た道の少し先から右に尾根道を登って行く。ダケカンバの疎林の中、笹の道を登って行くが、ダケカンバや唐松の新緑がまばゆいばかりで美しい。ここら辺は山の斜面で風がさえぎられ、風が無いと陽射しが暑く汗がにじんでくる。ようやく観瀑台に着いて休憩を取り、パイナップルや濡れ煎餅を食べエネルギーを補給する。観瀑台と言っても木が茂っており、華

厳の一部しか見ることが出来ない。ここからアカヤシオの群生地を進むが、花はほとんど終わっ

ており残花がほんの少し見られる程度である。細尾峠への道を左に分け、少し先の分岐を左に進むと茶ノ木平に出る。平坦な道をしばらく進むと半月山分岐に出て左に進み、下りに掛かる所で休憩する。ここから展望台まで下って戻る予定だったが、時間が25分遅れているのでメロンとまんじゅうを食べ往路を戻る。半月山分岐を直進して北端に向かうと、大きなヤマザクラが咲いており桜の前で記念写真を撮る。さらに進むとアズマシャクナゲが咲き始め、北端手前の日当たりが良い場所は丁度見頃になっていた。北端の



眺望が良い場所に陣取り、うどんを作ってランチタイムとする。先日の横根山の帰りに買ったコシア



ブラとサンショウの芽の天ぷらが載り、キノコたっぷりの天ぷらうどんは好評だった。筍の煮物やミズナのきんぴら、カブとキュウリの漬物などが並び豪華なランチをいただいた。男体山や白根山、中禅寺湖の景色を見ながら食べるランチは、この上ない贅沢なことだと感謝する。ここからは中禅寺温泉まで下るだけで、のんびり景色を楽しみながら下り、登山口に無事下山する。皆さんは登山口から国道120号を左に進み、日光自然博物館に向かい、我輩とY田さんは国道を右に歩いて明智トンネルに向かう。トンネル手前の駐車スペース

で車を回収し、日光自然博物館で皆さんを車に載せ帰路につく。途中、大谷 PA に寄りトイレを済ませて飲み物や土産を買い、予定より早く栃木市運動公園に帰着した。今回は目的のアカヤシオの花は楽しめなかったが、日光連山や中禅寺湖の眺望がすばらしく、大満足の山行となった。